

未来につなぐお人柄



エス！エス！エスディーゼス

SDGs



問 / 企画デジタル課SDGs推進室
(☎ 58 - 2220 ☎ 58 - 2291)

のみSDGs
ホームページ

SDGsを活かして社会を見直す

12月21日、「強みの活かし方を学ぶ」をテーマに「第2回のみSDGsパートナーズ勉強会&交流会」を寺井地区公民館で開催し、市と共に地域づくりを行う企業・団体・個人などからなる「のみSDGsパートナーズ」44名が参加しました。

第1回に続き講師を務める^{ひろいたくし}広石拓司さんは「SDGsを通して自分の事業や活動を見直すことで、何が求められているかに気付き、自分たちの強みを環境社会に、どのように役立てるかについて考えることができる」と講演しました。

次に、互いの取り組みを知ることで新たな気付きを得るため、パートナーズが事例発表を行いました。のみ商業協同組合は「まちゼミ」の活動を紹介し、「プロならではの専門知識や技を無料で受講者（お客）へ伝える活動が、お店とお客の信頼関係や新たな出会いが生まれる場となっている」と話しました。また加賀東芝エレクトロニクス株式会社は「加賀東芝の森の環境活動や学校への出前講座など地域に根差した活動を通して、従業員間のコミュニケーション強化や地域交流が生まれた」と話しました。参加者は「ほかの取り組みを聞いて、各団体の得意分野などを活かした連携により、さらに効果が出ると感じた」と話しました。またグループワークでは互いに意見交換を行い、「横のつながりを増やすきっかけになり、大変ありがたい」との声がありました。

今回は2月22日に「SDGsプロジェクトを考える」をテーマにパートナーズの交流をさらに深める内容で開催を予定しています。



のみ商業協同組合は「まちゼミはお店とお客、地域の“三方よし”の好循環をつくり、住み続けられるまちづくりにつながる」と話しました



加賀東芝エレクトロニクス㈱は「子どもたちに社会課題解決に貢献している半導体製品について理解してもらい、地元エンジニアの育成につなげたい」と話しました